

令和6年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」  
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	木質バイオマス蒸気ボイラ
製品種別	エネルギー負荷設備(本体設備)
型番	BSU-1200N
会社名	株式会社日本サーモエナー
本社所在地	東京都港区白金台3丁目2番10号 白金台ビル5F
会社WEBページURL	<a href="https://www.n-thermo.co.jp">https://www.n-thermo.co.jp</a>
製品紹介ページURL	2025年4月以降に掲載予定

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	株式会社日本サーモエナー 特機事業本部 バイオマス営業部 (電話番号) 03-6408-8270 (E-mail) ds@n-thermo.co.jp (URL) <a href="https://www.n-thermo.co.jp">https://www.n-thermo.co.jp</a>
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業	F. 電気・ガス・熱供給・水道業	P. 医療、福祉
導入対象となる分野・プロセス	工場生産用プロセス蒸気、空気調和設備用蒸気		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	21.0		kl/年
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—		%
設備・システム当たりの想定省エネ率	12.9		%
導入事例における費用対効果（年間）	0.5		kl/千万円
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	250,000,000		円
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	3,000,000		円/年

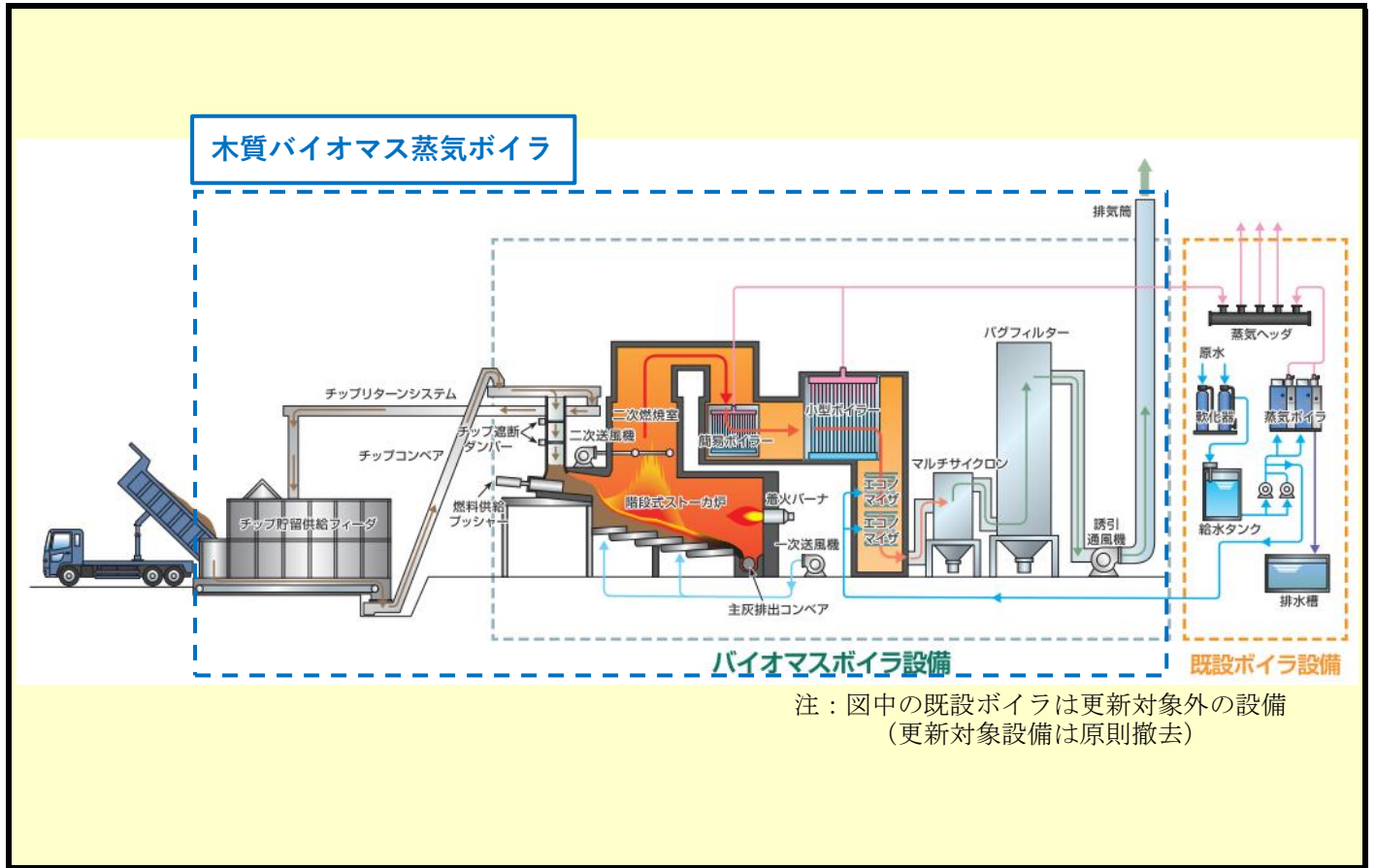
製品・システムの概要

木質系バイオマスを燃料とした蒸気熱供給設備です。独自の熱供給システムにより、既存化石燃料焚きボイラの燃料を有効的に削減することができるので、省エネ、脱炭素が計れます。蒸気を多く利用する、工場設備の熱源、空気調和設備の熱源などに導入可能であり、それぞれ施設の熱利用状況に合わせてバイオマスボイラの設備を構築することができます。

先進性についての説明

バイオマスボイラは、小型貫流ボイラとエコノマイザを搭載しており、ボイラ効率が高く、ボイラ技師免許が不要です。

製品・システムの概要・イメージ図



導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	金属加工工場	対象設備・プロセス	工場生産用プロセス、空気調和設備
バイオマスボイラ導入後の省エネ効果 (1ヶ年分)			
バイオマスボイラ	木質バイオマス蒸気ボイラ BSU-1200N型 1台 出力760kW、ボイラ効率85%		
バイオマスボイラ熱供給量	: 4,864,601MJ		
バイオマス燃料の使用量	: 304t		
都市ガス削減量 (燃料起源)	: 122,263m3		
ガスボイラの都市ガス消費量	: 187,587m3		
省エネ量 (原油換算)	: 21.0kL		
省エネ率 (原油換算)	: 12.9%		
<p>バイオマスボイラ 排気筒 チップコンベア チップコンベア戻り チップ貯留供給フィーダ天端 580 G.L. チップ貯留供給フィーダ 12000 8300 1517 853 1200</p>		<p>排気筒 袋フィルター 小火ボイラ 簡易ボイラ 燃焼炉 チップコンベア 17000</p>	